



新潟県工業技術総合研究所

令和2年度重点事業概要



基本理念

県内製造業の高付加価値化に寄与するため、さまざまな機関との連携を重視し、技術の高度化をはかり信頼される技術振興機関を目指します。

技術支援

技術相談

日々の技術的な課題に対して、お気軽にご相談ください。

依頼試験

製品開発やクレーム解決等で必要な試験・検査・分析を行います。

機械器具貸付

試験研究機器をご使用いただけます。操作講習も実施します。

研究開発

(今年度の研究テーマは裏面をご覧ください)

共同研究

県内企業から研究テーマを公募し、企業の研究者と共同で技術開発を行います。研究開発経費も企業と県で共同負担します。
(研究期間：1年～最長3年)

受託研究

国や企業および（公財）にいがた産業創造機構（NICO）等の各種団体から受託する研究です。

技術課題解決

ミニ共同研究

(企業等技術課題解決型受託研究)

いつでも(受け付けは随時)
どこでも(各センター)
企業ニーズに基づいた課題解決を行います。
企業経費負担：100万円以下
研究期間：原則6ヶ月以内

実用研究

各センターが、地域の技術的課題について研究を行います。
研究期間：1年以内

小規模研究

各センターが、地域の技術的課題について短期間で研究を行います。

調査研究

産学官共創ものづくり推進事業

将来性を見込める有望な産業や成長分野への参入促進に向けて、セミナーや調査研究等を実施し、産学官による技術連携の活性化を図り、「売れるものづくり」のための支援を行います。

- 塑性加工分野における機械学習活動に関する調査研究
- 材料の微細構造制御による高機能化の応用技術に関する調査研究
- 次世代洗浄に関する調査研究
- ウェアラブルデバイスに関する調査研究
- 持続可能性社会を目指す燃焼化学シミュレーションの調査研究
- 次世代切削技術に関する調査研究
- 3Dものづくりに関する調査研究
- 金属堆積造形の積層技術に関する調査研究
- インダストリアルIoTの活用に関する調査研究

成果発表

研究成果発表会

※新型コロナウイルスの影響のため、今年度は発表会を開催しません。
研究成果プレゼンテーション資料等をホームページにアップします。

起業化支援

起業化センター（新潟・県央・上越）

※入居者募集中！

インキュベーション施設にご入居いただけるほか、隣接している技術支援センターに、お気軽にご相談いただけます。

令和2年度 研究テーマ一覧

共同研究（県事業）	関連企業等
スピントロニクスデバイスに活用される高品質磁性薄膜の製造技術の確立	(株)オフダイアゴナル
ユーザビリティの高い多機能視線解析システムの研究開発	(株)ガゾウ
高速・高性能SiP（システム・イン・パッケージ）基板配線に関する研究開発	コネクテックジャパン(株)
摩擦圧接法による複合化技術の開発	Jマテ、カッパープロダクツ(株)
新方式精密減速機の開発	新光エンジニアリング(株)
データ保管用キーデバイス作製と安定供給に向けての製造技術開発	シンコー（株）
AIを活用した金属製品の外観確認の自動化	THK新潟(株)
セルロースナノファイバーを利用した次世代自動車部材の開発	北越コーポレーション(株) 研究所
強アルカリ電解水における高効率研削加工の開発	(株)山口製作所

戦略的基盤技術高度化支援事業(経済産業省)	関連企業等
飲料用新型液体容器および量産技術の研究開発(H30～R2)	(株)悠心
高性能モータ用アモルファス箔積層モータコアのプレスせん断加工量産技術の開発（R1～R3）	(株)山口製作所、日本工業大学、長岡技術科学大学
加飾フィルムの高機能化を実現するロールtoロール レーザ穿孔広幅加工装置の研究開発（R2～R4）	(株)ワイヤード

(公財)金型技術振興財団 研究開発助成金	関連企業等
サブ波長構造を有する高硬度高耐熱金型加工技術の研究	—

成長分野産業振興

航空機産業参入推進事業

航空機産業への県内企業の参入促進・育成を図るため、研究会、加工技術の開発、共同研究等に取り組みます。

AI・IoT活用支援事業

県内企業のAI活用を促進するため、ユーザー企業向けの研修会を開催するとともに、AI・IoT導入に係る相談に対応します。

令和元年度主な導入設備

金属堆積造形装置 [研究開発]



【三菱重工工作機械 LAMDA200】
 ・5軸タイプ（3軸+2軸）
 ・造形サイズ：3軸 200×200×200 mm
 5軸 80Φ×200 mm
 ・粉末供給：最大2種類供給可能

振動試験機 [上越]



【IMV J230/EM3M】
 ・単一振動試験、掃引（スイープ）振動試験、ランダム振動試験、衝撃試験
 ・振動数範囲：1 Hz～2,000 Hz
 ・最大変位：100 mmp-p
 ・最大搭載重量：300 kg

プラズマ発光分光分析装置 [中越]



【Agilent 5110 ICP-OES VDV】
 ・多元素同時分析型（エッセルクロス型）
 ・プラズマ炎測光：軸・横方向測光が可能
 ・測定波長範囲：167～785 nm
 ・高周波出力：700w～1,500w

【お問合せ先】新潟県工業技術総合研究所

- ・企画管理室（新潟市）025-247-1301
- ・研究開発センター（新潟市）025-247-1320
- ・下越技術支援センター（新潟市）025-244-9168
- ・上越技術支援センター（上越市）025-544-6823
- ・中越技術支援センター（長岡市）0258-46-3700

- ・県央技術支援センター（三条市）0256-32-5271
- ・〃 加茂センター（加茂市）0256-52-0133
- ・素材応用技術支援センター（見附市）0258-62-0115

工技総研

検索

http://www.iri.pref.niigata.jp
 E-Mail: info@iri.pref.niigata.jp